

客観指標評価結果一覧

| | | 評価 (25年度) |
|------|--|--------------|
| 1 | 環境 | |
| | 温室効果ガス排出量削減率<1990年度比> (%) | e |
| | 本市が受け入れるごみ量 (トン) | b |
| 0101 | 自然環境とくらしを気遣う環境の保全 | |
| | エコカーの普及台数 (台) | a |
| | 全京都市立小学校における、こどもエコライフチャレンジ実施率 (%) | a |
| 0102 | 低炭素型のくらしやまちづくりの実現 | |
| | 新規エコドライバーズ宣言者数 (人) | b |
| | エコライフ活動実施人数 (人) | a |
| | 「DO YOU KYOTO?」関連事業協力団体数 (社) | a |
| 0103 | ごみを出さない循環型社会の構築 | |
| | 一人一日当たりのごみの排出量 (グラム) | b |
| | 再生利用率 (%) | a |
| | ごみ1トン当たりの発電量 (kWh/ t) | a |
| 2 | 人権・男女共同参画 | |
| | 京都人権擁護委員協議会における人権相談取扱件数 (件) | e |
| | くるみんマーク取得企業数 (社) | a |
| | 配偶者暴力相談支援センターで受け付けた配偶者・交際相手等からの暴力 (DV) 相談件数 (京都府内) (件) | a |
| | 京都府の完全失業率 (%) | a |
| 0201 | すべてのひとの人権を尊重する人権文化の構築 | |
| | 人権文化の構築に関わる取組として全庁で実施する新規事業の数 (件) | b |
| 0202 | 人権尊重の理念を自主的な行動につなげる取組の推進 | |
| | 市民の自主的な啓発活動を支援する事業の利用件数 (件) | b |
| | 企業啓発事業の利用者の割合 (%) | a |
| 0203 | すべての市民がいきいきと活動できる取組の推進 | |
| | 京都労働学校受講生の満足度 (点) | b |
| 0204 | ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和) の推進 | |
| | ワーク・ライフ・バランスの取組が認証基準点 (130点) 以上の企業の数 (社) | a |
| 0205 | 女性に対するあらゆる暴力の根絶 | |
| | 配偶者暴力相談支援センターにおけるDVに関する対応件数 (京都府) (件) | a |
| 3 | 青少年の成長と参加 | |
| | 青少年活動センターで活躍するボランティア数 (人) | a |
| | 青少年 (13歳~30歳) が参画している審議会等の割合 (%) | d |
| | 自立に向け改善した青少年の割合 (%) | a |
| 0301 | 青少年の自主的な活動の促進 | |
| | 青少年活動センターの事業参加者数 (人) | a |
| | 百井青少年村の施設利用者数 (人) | a |
| | 審議会等に参画する青少年の人数 (人) | b |
| 0302 | 課題に直面する青少年の総合的支援の推進 | |
| | 就職等進路決定者数 (人) | b |
| 0303 | 青少年の成長を支援する環境づくり | |
| | ユースアクションプラン認証事業数 (件) | a |
| | 青少年活動センターにおける地域交流事業数 (件) | a |
| 4 | 市民生活とコミュニティ | |
| | 自治会等加入率 (%) | b |
| | NPO法人数 (件) | a |
| 0401 | いきいきと活動する地域コミュニティづくり | |
| | 地域活動の担い手づくりを主目的とした講座等への参加者数 (人) | b |
| | ホームページ等による情報発信を行っている学区数 (学区) | - |
| 0402 | すべての市民活動団体の活性化 | |
| | NPO法人設立講座参加人数 (人) | d |
| 0403 | 地域コミュニティと京都市との新しいパートナーシップ | |
| | まちづくりアドバイザーが活動支援を行っている学区数 (学区) | a |

| | | 評価 (25年度) |
|-----------|--|--------------|
| 5 市民生活の安全 | | |
| | 犯罪発生（刑法犯）認知件数（件） | a |
| | 高齢者の消費生活相談件数（人口10万人当たり）（件） | a |
| 0501 | 生活安全（防犯・事故防止）の推進 | |
| | 交通事故による死者数（人） | b |
| | 交通事故による死傷者数（人） | a |
| 0502 | 消費生活の安心・安全の推進及び消費者の自立支援 | |
| | 消費者啓発事業の参加者数（人） | e |
| | 消費者教育事業の参加者数（人） | a |
| | 消費生活に関する啓発活動を推進する市民ボランティアの活動回数（回） | a |
| 6 文化 | | |
| | 市民ふれあいステージ出演申込数（件） | e |
| | 京都市芸術文化特別奨励制度応募者数（件） | d |
| | 文化施設の年間入場者数（人） | d |
| | 本市が指定、登録した文化財の数（件） | c |
| 0601 | すべての市民が京都のまちを支え、かつ誇りにできる文化芸術創造のまちづくり | |
| | 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動を行う市内NPO法人数（団体） | b |
| | 京都市後援名義使用許可数（件） | a |
| 0602 | 歴史に培われた和の文化の継承と新たな創造活動の支援 | |
| | 芸術大学における修士課程及び博士課程への進学者数（人） | e |
| | 伝統芸能等事業の入場者数（人） | d |
| 0603 | 世界的な交流を視野に入れた文化芸術環境の向上 | |
| | ホール等の入場者数（人） | a |
| | 京都芸術センターHPのアクセス件数（件） | a |
| 0604 | かけがえのない文化財の保護、活用と伝承 | |
| | 文化財保護審議会答申率（％） | a |
| | みやこ文化財愛護委員、文化財マネージャーの育成数（人） | a |
| | “京都を彩る建物や庭園” 選定件数（件） | c |
| 7 スポーツ | | |
| | 週1回以上運動やスポーツをする市民の割合（％） | a |
| | 市内でプロスポーツやトップスポーツを直接観戦した市民の割合（％） | a |
| | スポーツ活動にボランティアとして参加した市民の割合（％） | c |
| 0701 | それぞれの年齢や個性、環境に応じてスポーツやレクリエーションを楽しんでいるまちづくり（「するスポーツ」） | |
| | 本市スポーツ施設の利用件数（件） | a |
| 0702 | トップレベルのスポーツに身近に触れられているまちづくり（「みるスポーツ」） | |
| | プロスポーツ・全国規模大会の開催日数（日） | a |
| 0703 | 多様なスポーツ活動を支え合っているまちづくり（「支えるスポーツ」） | |
| | 市主催のスポーツ事業のボランティア参加者数（人） | a |

| | | 評価 (25年度) |
|---------|--|--------------|
| 8 産業・商業 | | |
| | 製造業における市内総生産（億円） | a |
| | 京都府の完全失業率（％） | a |
| 0801 | 多様で活力ある中小・ベンチャー企業の育成と発展支援 | |
| | 企業課題対応済み件数（件） | a |
| 0802 | 産学公の連携による新産業の育成・振興と新事業の創出 | |
| | コンテンツ産業に係るビジネスマッチング件数（件） | a |
| | 知的クラスター創成事業に係る共同研究成果による累積売上高（億円） | a |
| | 知恵産業融合センターとの連携により創出された事例件数（件） | a |
| 0803 | 京都の強みを生かした事業環境の整備 | |
| | 正規雇用者増加数（人） | b |
| | 産業技術研究所における企業・事業所からの依頼試験・技術相談の実施件数（件） | a |
| 0804 | 伝統産業の活性化と新たな展開の推進 | |
| | 伝統産業製品の出荷額（億円） | b |
| | 伝統産業に接したことがある市民の割合（％） | a |
| | 「伝統産業の日」事業の来場者数（人） | d |
| 0805 | 地域の特性に応じた商業振興 | |
| | 市内の空き店舗率（％） | a |
| | 商店街組織に加入している商店の割合（％） | a |
| 0806 | ソーシャルビジネス（社会的企業：社会問題の解決を目的として収益事業に取り組む事業体）への支援 | |
| | 中小企業のソーシャルビジネスの関心度（％） | a |
| 0807 | 市民に安心していただける流通体制の強化 | |
| | 取扱数量（青果）（t） | b |
| | 取扱数量（水産物）（t） | b |
| | 取扱頭数（牛・豚）（頭） | a |
| | 取扱金額（牛・豚）（億円） | a |
| | 立入検査戸数（件） | c |
| 0808 | 雇用の維持・確保と新たな雇用創出に向けた取組の推進 | |
| | 有効求人倍率（倍） | a |
| | 若年有業者率（％） | a |
| | 女性有業者率（％） | a |
| | 高齢有業者率（％） | a |
| | 京都府の障害者雇用率（％） | b |
| 9 観光 | | |
| | 京都で感動した観光客の割合（％） | b |
| 0901 | 観光スタイルの質の向上 | |
| | 延べ宿泊数（万泊） | a |
| | マイカー入浴率（％） | b |
| | ほんものどふれあう観光ができた観光客の割合（％） | b |
| | 市内での車（バイク含む）の利用観光客の割合（％） | a |
| 0902 | 観光都市としての質の向上 | |
| | 再来訪希望度（％） | b |
| | 市民のおもてなしを感じた観光客の割合（％） | c |
| 0903 | 国際MICE都市～国際会議、企業研修旅行、イベント等による国際集客都市～への飛躍 | |
| | コンベンション開催件数（件） | b |
| | コンベンション参加者数（人） | a |
| | コンベンション海外参加者数（人） | a |

| | | 評価 (25年度) |
|----------|---------------------------------------|--------------|
| 10 農林業 | | |
| | 農業粗生産額（百万円） | a |
| | 林業粗生産額（百万円） | b |
| 1001 | 産業として魅力ある農林業の構築と担い手の育成 | |
| | 農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者数（人） | a |
| | 林業労働者数（人） | b |
| 1002 | 環境や社会に貢献できる農林業の育成 | |
| | 間伐面積（スギやヒノキの人工林における間伐面積）（ha/年） | a |
| | 「京の旬野菜」供給量（t） | a |
| 1003 | 市民との共汗で築く農林業 | |
| | 市民農園区画数（区画） | a |
| 11 大学 | | |
| | 市内の学生数が全国の学生数に占める割合（％） | a |
| 1101 | 京都で学び、住み続けたい「大学のまち」の実現 | |
| | 市内の大学・短期大学における市民向け公開講座の実施率（％） | a |
| 1102 | 大学の国際化に向けた人材育成と留学生等の受入拡大 | |
| | 市内大学等の留学生数（人） | c |
| 1103 | 学生のパワーで活気あふれる「学生のまち」の実現 | |
| | 未来の京都づくりにつながる活動を行う学生の団体数（団体） | d |
| 1104 | 産業の振興と大学教育の充実に向けた産学公地域連携の推進 | |
| | 市内の大学・短期大学における地域と連携した取組の実施率（％） | b |
| 12 国際化 | | |
| | 京都市国際交流会館登録ボランティア数（人） | a |
| | コンベンション開催件数（件） | b |
| 1201 | 世界中のひとびとを引き寄せる京都の魅力の向上と発信 | |
| | コンベンション参加者数（人） | a |
| 1202 | 市民主体の国際交流・国際協力の推進 | |
| | kokoka国際交流団体ねっと加入団体数（団体） | a |
| | 京都市国際交流会館セミナー・イベント参加者数（人） | a |
| 1203 | 外国籍市民等がくらしやすく、活躍できる多文化が息づくまちづくりの推進 | |
| | 京都市における外国籍の住民基本台帳登録者数（留学生等除く）（人） | － |
| | 留学生数（人） | b |
| 13 子育て支援 | | |
| | ファミリーサポートの登録者数（人） | b |
| | 保育所待機児童数（人） | b |
| | 周産期死亡率（出産数千対） | b |
| 1301 | 市民ぐるみ・地域ぐるみで子育てを支え合う子育て支援の風土づくり | |
| | 京都やんちゃフェスタ（第1部・第2部）参加人数（人） | a |
| | 子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）実施箇所数（箇所） | a |
| 1302 | 子どものいのちと人権が大切にされるまちづくり | |
| | 虐待相談に対し速やかに対応（48時間以内）した件数の割合（％） | c |
| | 虐待相談ホームページアクセス件数（件） | a |
| 1303 | 次世代を育むすべての家庭を支援し支え合えるまちづくり | |
| | 延長保育実施箇所数（夜間延長保育を含む）（箇所） | a |
| | 一時保育実施箇所数（箇所） | a |
| | 休日保育所実施箇所数（箇所） | b |
| | ひとり親家庭支援センター利用者数（人） | a |
| 1304 | 子どもを安心して生き健やかに育てることのできるまちづくり | |
| | 1歳6か月児健康診査受診率（未受診者への支援を含む）（％） | b |
| | 生後4か月までの乳児のいる家庭への訪問率（未訪問家庭への支援を含む）（％） | b |
| 1305 | 子どもの健全育成のための環境づくり、放課後の子どもたちの居場所づくり | |
| | 児童館の利用児童数（人） | a |
| | 学童クラブ事業の登録児童数（人） | a |
| | 中高生と赤ちゃんとの交流事業実施箇所数（箇所） | a |

| | | 評価 (25年度) |
|-----------|-------------------------------|--------------|
| 1 4 障害者福祉 | | |
| | 障害者福祉施設・精神科病院からの地域生活移行人数（人） | b |
| | 福祉施設からの一般就労移行人数（人） | a |
| | 総合支援学校高等部卒業生の企業等就職者数（人） | a |
| 1401 | お互いに認め合い支え合ってくらすまちづくり | |
| | 移動支援の利用時間数（時間） | c |
| | 手話通訳等登録者数（人） | a |
| | 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）契約件数（件） | a |
| 1402 | 自立した地域生活への移行促進 | |
| | 居宅介護等の利用時間数（時間） | a |
| | グループホーム等の利用者数（人） | a |
| | 自立支援医療の受給者数（人） | a |
| 1403 | 生きがいをもって働くことができる社会づくり | |
| | 障害者就業・生活支援センターにおける相談・支援件数（件） | c |
| | 就労準備デイ・ケア事業における個別就労支援人数（人） | b |
| | 総合支援学校高等部生徒の企業等実習回数（回） | a |
| 1404 | 生活しやすい社会環境の整備 | |
| | 市民向け印刷物の情報保障配慮率（％） | c |
| | バリアフリー優良建築物の件数（件） | a |
| 1 5 地域福祉 | | |
| | 民生委員活動数（件） | b |
| | 老人福祉員訪問者数（人） | a |
| 1501 | 地域の福祉ニーズの把握 | |
| | 区地域福祉推進委員会の活動回数（件） | a |
| | 福祉相談システムの利用件数（件） | a |
| 1502 | 地域におけるつながりの構築 | |
| | 京・地域福祉パイロット事業申請件数（件） | d |
| | 福祉ボランティアセンター利用登録団体数（団体） | a |
| | 区ボランティアセンター相談件数（件） | a |
| 1503 | 関係者の連携・協働の推進 | |
| | 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）契約件数（件） | a |
| 1504 | 地域福祉を通じた安心・安全のまちづくり | |
| | 民生委員地域福祉活動・自主活動件数（件） | a |
| | 区ボランティアセンター相談件数（件） | a |
| 1 6 高齢者福祉 | | |
| | 認知症あんしんサポーター登録者数（人） | a |
| | 施設・居住系介護保険サービス定員数（人分） | a |
| | 地域包括支援センター相談件数（件） | b |
| 1601 | 高齢者の尊厳を保つ社会の構築 | |
| | 認知症高齢者に係る市長による後見等開始申立件数（件） | c |
| | 成年後見支援センター利用者数（人） | a |
| 1602 | 活力ある長寿社会の実現 | |
| | シルバー人材センター会員数（人） | b |
| | 老人福祉センター利用者数（人） | a |
| | 介護予防事業参加者数（人） | a |
| | 高齢者の居場所設置数（箇所） | c |
| 1603 | 高齢者を支えるネットワークの推進 | |
| | 老人福祉員訪問者数（人） | a |
| | 地域包括支援センター相談件数（件） | b |
| 1604 | 介護サービスの充実による豊かな生活の実現 | |
| | 地域密着型サービス事業所整備定員数（人分） | b |
| | 特別養護老人ホームの入所施設整備定員数（人分） | a |
| 1605 | 魅力ある介護現場の実現 | |
| | 京・福祉の研修情報ネットに登録された研修・講座数（件） | c |

| | | 評価 (25年度) |
|------------|---|--------------|
| 17 保健衛生・医療 | | |
| | 男性の健康寿命（歳） | b |
| | 女性の健康寿命（歳） | e |
| 1701 | 市民の健康づくり活動の推進 | |
| | メタボリックシンドロームの該当者（予備群を含む。）の割合（％） | a |
| | 自殺による死亡者数（人） | a |
| 1702 | 保健医療サービスの充実 | |
| | 地方独立行政法人京都市立病院機構年度計画の達成状況（％） | a |
| 1703 | 食や生活環境の安全・安心の確保 | |
| | 京・食の安全衛生管理認証制度認証数（件） | e |
| | 40歳以上75歳未満の非喫煙者の割合（％） | b |
| 1704 | 健康危機に対する安全・安心の確保 | |
| | 腸管出血性大腸菌による感染症の発生病数（件） | a |
| | 定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数の全国比（％） | d |
| 18 学校教育 | | |
| | 学校教育に参画するボランティア数（人） | b |
| | 「小中一貫教育校」または「小中一貫教育推進校」に指定した中学校ブロックの割合（％） | a |
| | 総合支援学校高等部卒業生の企業等就職者数（人） | a |
| 1801 | 市民ぐるみの教育の推進 | |
| | コミュニティ・スクールなど開かれた学校づくりを推進する小中学校の割合（％） | a |
| | 総合支援学校高等部生徒の企業等実習回数（回） | a |
| 1802 | 子どもたちに「生きる力」を育む教育の推進 | |
| | 学力向上を支える京都市学習支援プログラムに対する児童生徒のアンケート評価値（％） | b |
| | 非行防止教室の実施率（％） | a |
| | 新体力テストの結果（項目数） | b |
| | 通級による専門的な指導を受けているLD等の発達障害のある児童生徒数（人） | a |
| 1803 | 教職員の資質・指導力の向上 | |
| | 総合教育センター利用者数（人） | a |
| | 総合教育センター研修受講者のアンケート評価値（ポイント） | a |
| 1804 | 新しい学習環境づくり | |
| | エコ改修・バリアフリー等新しい学習環境づくりのための施設整備を行った件数（件） | a |
| | 太陽光・風力発電システムや校舎断熱等の整備件数（件） | a |
| 19 生涯学習 | | |
| | 京都のまち全体で創りだされる生涯学習情報（講座・イベント等）の数（企画） | a |
| | 京都市図書館入館者数（万人） | b |
| 1901 | 市民だれもが参加できる「学びのネットワーク」の拡充 | |
| | 学校における地域の学びの場の創出（箇所数） | a |
| | 京都市図書館利用登録者数（万人） | b |
| 1902 | 学びが社会に還元されるしくみづくり | |
| | 博物館ふれあいボランティア等活動回数（回） | a |
| 1903 | 子どもを共に育む気運づくり | |
| | 子どもを共に育む親支援プログラム参加者数（人） | a |
| | 子どもを共に育む京都市民憲章実践推進者表彰応募件数（件） | a |

| | | 評価 (25年度) |
|----------------|--|--------------|
| 20 歩くまち | | |
| | 公共交通機関について残念と評価した割合 (%) | c |
| | 放置自転車台数 (台) | a |
| 2001 | 世界トップレベルの使いやすさをめざした公共交通の再編強化 バリアフリー事業に着手した地区数の割合 (%) | a |
| 2002 | 歩く魅力を最大限に味わえるような歩行者優先のまちづくり パークアンドライドの利用者満足度 (%) | b |
| 2003 | 歩いて楽しい暮らしを大切にするライフスタイルへの転換 (「スローライフ京都」 ^{プロジェクト} 大作戦) 観光客公共交通利用割合 (%) | b |
| 2004 | 地下鉄の魅力向上とまちづくりへのさらなる活用 地下鉄の旅客数 (千人) | a |
| 2005 | 歩行者と共存可能な自転車利用の促進 鉄道駅周辺における駐輪場の整備状況 (台) | a |
| 21 土地利用と都市機能配置 | | |
| | 交通拠点周辺の集密的土地利用の割合 (%) | c |
| | 中心商業・業務地区の販売額シェア (近畿) (%) | b |
| | 製造品出荷額等に占める南部地域の割合 (%) | a |
| | 地区計画, 建築協定及び景観協定の締結数 (件) | d |
| | 景観・まちづくりに関する相談件数 (件) | a |
| 2101 | 便利でくらしやすい生活圏づくり 交通拠点周辺の集密的土地利用の割合 (%) | c |
| 2102 | 商業・業務機能が集積したにぎわいのある魅力的なまちづくり 中心商業・業務地区の販売額シェア (近畿) (%) | b |
| 2103 | 創造を続ける南部地域のまちづくり らくなん進都への企業立地件数 (件) | d |
| 2104 | 市内各地における個性豊かで魅力的なまちづくり 地区計画, 建築協定及び景観協定の締結数 (件) | d |
| 2105 | まちづくりを支えるしくみづくり 地区計画, 建築協定及び景観協定の締結数 (件) | d |
| | 景観・まちづくりに関する相談件数 (件) | a |
| 22 景観 | | |
| | 三山森林景観保全・再生ガイドラインに基づく森林整備面積 (h a) | a |
| | 景観に関する適合証の交付率 (%) | d |
| | 屋外広告物等に係る許可件数 (件) | b |
| | 地域の景観を形成する核となる建造物等の指定数 (件) | b |
| | 歴史まちづくり法による道路修景整備地区の無電柱化完了延長 (km) | e |
| | 景観づくりに取り組む地域数 (件) | d |
| 2201 | 山紫水明の自然景観の保全 三山森林景観保全・再生ガイドラインに基づく許可・協議件数 (件) | b |
| | 三山森林景観保全・再生ガイドラインに基づく森林整備面積 (本市による取組) (h a) | a |
| 2202 | 品格のある市街地景観の形成 景観に関する適合証の交付率 (%) | d |
| | 屋外広告物等に係る許可件数 (件) | b |
| 2203 | 歴史的な町並みや京町家等の保全 地域の景観を形成する核となる建造物等の指定数 (件) | b |
| 2204 | 無電柱化等による魅力あふれる道路空間の創出 歴史まちづくり法による道路修景整備地区の無電柱化完了延長 (km) | e |
| 2205 | 市民とともに推進する景観まちづくり 景観づくりに取り組む地域数 (件) | d |

| | | 評価 (25年度) |
|--------|---|--------------|
| 23 建築物 | | |
| | 検査済証の交付率 (%) | a |
| | 定期的に安全点検された既存建築物件数 (件) | a |
| | CASBEE京都高評価件数 (件) | a |
| | バリアフリー優良建築物の件数 (件) | a |
| | 特定建築物の耐震化率 (%) | a |
| 2301 | 安全な新築建築物の供給 | |
| | 検査済証の交付率 (%) | a |
| 2302 | 既存建築物の安全性の向上 | |
| | 対象建築物の定期報告数 (件) | a |
| | 既存建築物の査察その他調査の件数 (件) | a |
| 2303 | 細街路対策による災害に強いまちづくり | |
| | 道路後退杭及び中心線の設置申出件数 (件) | a |
| | 細街路対策事業に基づく助成制度の利用件数 (件) | a |
| 2304 | 環境に配慮され、だれもが使いやすい建築物の誘導 | |
| | CASBEE京都の届出件数 (件) | b |
| | バリアフリー優良建築物の件数 (件) | a |
| 2305 | 公共建築物の先導的整備 | |
| | 市有建築物の耐震化率 (%) | c |
| | 市有建築物のCASBEE京都高評価取得率 (%) | a |
| 24 住宅 | | |
| | 平成の京町家と認定長期優良住宅が戸建て住宅の年間着工件数に占める割合 (%) | a |
| | 耐震化、バリアフリー化又は省エネ化による固定資産税の減額を受けた件数 (件) | b |
| | 高齢者向け賃貸住宅 (高齢者向け優良賃貸住宅、サービス付き高齢者向け住宅) の戸数 (戸) | a |
| | 市営住宅の当該年度の公募戸数 (戸) | a |
| 2401 | 京都らしいすまい方の継承 | |
| | 平成の京町家累積認定戸数 (京都らしい住宅ストックの普及) (戸) | e |
| 2402 | 住宅ストックの良質化のための適正な維持管理や更新の支援 | |
| | 耐震化、バリアフリー化又は省エネ化による固定資産税の減額を受けた件数 (件) | b |
| | 要支援マンション率 (%) | b |
| 2403 | 既存住宅の流通活性化のための条件整備 | |
| | 中古住宅の売買件数 (件) | a |
| 2404 | 住宅・住環境の安全性の向上 | |
| | 検査済証の交付率 (%) | a |
| | 耐震化による固定資産税の減額を受けた件数 (件) | e |
| 2405 | 重層的な住宅セーフティネット (安全網) の構築 | |
| | バリアフリー化による固定資産税の減額を受けた件数 (件) | b |
| | 高齢者向け賃貸住宅 (高齢者向け優良賃貸住宅、サービス付き高齢者向け住宅) の戸数 (戸) | a |
| | 市営住宅の当該年度の公募戸数 (戸) | a |
| 2406 | 中・大規模の市営住宅団地のマネジメント | |
| | 中・大規模の市営住宅のうち地域コミュニティに資する活動の場を有する団地数 (団地) | c |

| | | 評価 (25年度) |
|----------|--------------------------------------|--------------|
| 25 道と緑 | | |
| | 第1次緊急輸送路における都市計画道路の整備延長及び道路改良延長 (km) | b |
| | 緑視率10%以上の箇所数(箇所) | c |
| | 道路、橋りょうへのアセットマネジメント導入率(%) | a |
| | 土地区画整理事業によるまちなみ整備率(%) | b |
| 2501 | 幹線道路ネットワークの充実 | |
| | 第1次緊急輸送路における都市計画道路の整備延長 (km) | a |
| | 第1次緊急輸送路における道路改良延長 (km) | b |
| | 緊急輸送路における橋りょう耐震補強率(%) | a |
| 2502 | 健やかな生活が実感できる緑化の推進 | |
| | 緑化助成面積 (㎡) | c |
| | まちなかの花壇の設置地区数(スポンサー花壇)(地区) | a |
| | 街路樹の総本数(本) | c |
| | 市民公募型緑化推進事業による植樹本数(本) | a |
| | 記念植樹奨励事業による植樹本数(本) | a |
| 2503 | 都市活動を支える社会資本の維持管理 | |
| | 生活道路における舗装アセットマネジメント導入率(%) | b |
| | 幹線道路における舗装アセットマネジメント導入率(%) | e |
| | 橋りょうにおけるアセットマネジメント導入率(%) | a |
| 2504 | まちなかにぎわいと潤いを創出する市街地環境の整備 | |
| | 道路整備延長率(%) | d |
| | 公園整備進捗率(%) | e |
| | 仮換地指定率(%) | e |
| 26 消防・防災 | | |
| | 火災による死者(放火自殺者等を除く)の割合(過去の平均値との比較)(%) | b |
| | 市民が応急手当を実施した割合(%) | d |
| 2601 | 火災を未然に防止して市民のいのちとくらしと財産を守る予防消防の推進 | |
| | 火災件数(件) | e |
| 2602 | あらゆる災害による被害を最小限に抑える消防活動体制の充実強化 | |
| | 住宅火災1件当たりの焼損面積(㎡) | b |
| 2603 | 市民への応急手当の普及啓発と救急体制の充実による救命効果の向上 | |
| | 応急手当の知識や技術を身につけた市民の数(人) | a |
| 2604 | 地域の災害対応力の向上をはじめとする防災危機管理体制の充実 | |
| | 防火防災教育訓練への参加者数(延べ人数)(人) | c |
| | 避難所運営マニュアル作成済み避難所数(箇所) | b |

| | | 評価 (25年度) |
|----------|--|--------------|
| 27 暮らしの水 | | |
| | 主要管路の耐震適合性管の割合 (%) | a |
| | 雨水整備率 (10年確立降雨対応) (%) | a |
| | 高度処理人口普及率 (下水道) (%) | a |
| | 平成16年記録的豪雨時の河川浸水被害箇所解消率 (%) | a |
| | 水共生の取組の進捗率 (レーダーチャート面積) (%) | a |
| | カビ臭から見たおいしい水達成率 (%) | a |
| | 目標水質達成率 (BOD) (%) | a |
| 2701 | 安全・安心な水道・下水道の構築 | |
| | 水道管路の更新率 (%) | c |
| | 道路部分の鉛製給水管の割合 (%) | a |
| | 有効率 (水道) (%) | c |
| 2702 | 下水道経年管 (戦前に布設した管路) 対策率 (%) | a |
| | 環境負荷の少ない水道・下水道の構築 | |
| | 合流式下水道改善率 (%) | b |
| 2703 | 温室効果ガス排出量削減率 (16年度比) (%) | a |
| | 水道・下水道の機能維持・向上 | |
| | 水道管路の更新率 (%) | c |
| 2704 | 有効率 (水道) (%) | c |
| | 下水道経年管 (戦前に布設した管路) 対策率 (%) | a |
| | 市民ニーズに対応した上下水道サービスの推進 | |
| 2705 | 1 m ³ 当たりの上下水道料金 (水道供給単価と下水道使用料単価) (円) | a |
| | 上下水道局ホームページアクセス件数 (件) | b |
| | 上下水道事業の経営基盤の強化・安定 | |
| 2706 | 1 m ³ 当たりの上下水道サービスをお届けするのに必要な費用 (給水原価と汚水処理原価) (円) | b |
| | 自己資本構成比率 (%) | b |
| | 上下水道事業の企業債残高の削減率 (%) | b |
| 2707 | 水辺環境の整備 | |
| | 平成16年記録的豪雨時の河川浸水被害箇所解消率 (%) | a |
| 2707 | 水共生の取組の推進 | |
| | 都市基盤河川改修率 (%) | a |
| | 親水性のある水辺空間の整備率 (%) | c |
| | 公共施設における雨水浸透施設設置率 (%) | a |
| | 水共生学習会の実施率 (%) | a |
| | 公共施設における雨水貯留施設設置率 (%) | a |